

# 子宮頸がん予防ワクチン(HPV ワクチン)を 公費接種出来る期限について

## 【対象者】

- ①定期接種対象者の内、今年度 16 歳に到達する方
- ②キャッチアップ接種対象者の方

## 令和6年10月から令和6年11月末までに初回接種を希望する場合

国が示している標準的な接種スケジュールは、接種完了まで6か月かかりますが、やむを得ず標準的なスケジュールでの接種ができない場合は、本人と接種医とでよく相談した上で短縮したスケジュール(最短4か月)で接種できる場合があります。

接種を希望される場合は、必ず事前に医療機関へご相談ください。

《接種スケジュールと接種費用について、医療機関に確認・相談をしましょう！》

### ★3回目接種完了までのスケジュールを確認

令和7年3月31日までに接種を受けた分の接種は無料(公費扱い)ですが、令和7年4月1日以降に受ける接種は有料(自費扱い)となります。

※体調不良や急な予定、医療機関の休診日等、様々な理由で接種日がずれる場合もあります。  
初回接種は、余裕をもって早めに受けましょう。

(11月末に駆け込みで接種を行った場合、2回目接種は、1か月後の12月末となります。

この時期は年末年始にあたり、医療機関が休診の可能性があるのでご注意ください。)

例①：【11月20日に接種した場合】 ※「シルガード9」を接種

接種回数	1回目	2回目	3回目
接種日	11月20日	12月20日	3月20日
接種費	公費(無料)	公費(無料)	公費(無料)

例②：【11月30日に接種した場合】 ※「シルガード9」を接種

接種回数	1回目	2回目	3回目
接種日	11月30日	1月6日 (※12月30日休診だった)	4月6日
接種費	公費(無料)	公費(無料)	自費(※有料)

※自費(※有料)扱いの場合、接種料金は各医療機関へお問い合わせください。